





さて、自然教育園におります  
「現業さん」と呼ばれる三人。  
彼らの仕事道具を紹介します。  
如何せん数が多く、  
全部は難しいかもしれませんが  
まずは……

## 基本装備

帽子  
熱中症対策のほか、  
クモの巣などで  
髪が汚れるのを防ぐ

鋏や鋸は、  
維持管理道具の  
キホンのキ。

手を伸ばせば  
さっと取り出せるように、  
絶妙な位置で腰のベルトに  
装着している

### タオル

濡れた手や汗を拭くだけでなく、  
秋冬はマフラーとしても使う

### 鋏(ハサミ)

サック(革製のケース)に  
落下防止の紐をつけている

### 鋸(ノコギリ)

ケースにはバックルがあり、  
用途に応じて  
鋸を付け替える

## 冬コーデ

### 作業着

ジャケットは  
襟元も裏地もボアで暖か♡

### ベルト

ズボンのベルトとは別に、  
剪定鋏と鋸を通すための  
ベルトも使う

### 手袋

虫やトゲなどから手を守る  
必須アイテム。  
手のひら部分は  
ゴム素材で滑りにくい

### 膝パッド

草刈りの時に  
膝を地面につけるので、  
膝の保護に使用

### 靴下

基本は5本指もしくは足袋型。  
吸汗性と強度があるものを  
チョイス

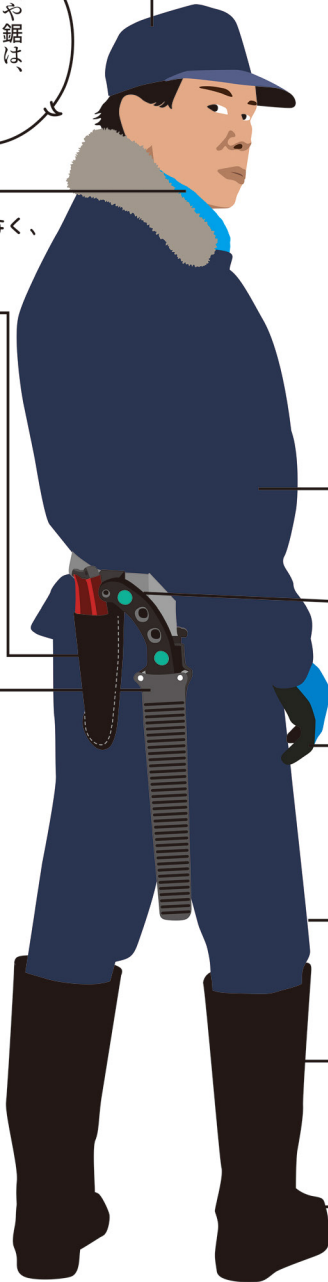
### 長靴

刈ったササの切り口などで  
しばしば穴が開くため消耗品

## 夏コーデ

虫対策や日焼け防止のため、  
長袖を着用。  
首のタオルも汗拭きや  
紫外線対策に大活躍!

夏はとにかく、  
「暑さ」と「ハチ」との戦い。  
時間や場所をうまく調整して、  
計画的に作業します



現業グッズの花形  
……と言えばまずはこれ！

## はさみ 鋏 scissors

剪定ばさみは、  
枝がきれいに切れるように  
設計されたハサミ。  
硬い小枝も、  
少ない力で切ることができる

剪定ばさみは  
いつでも使えるように  
サック(革製のケース)  
に入れて腰から下げて  
持ち歩きます

剪定ばさみ  
除草や剪定作業などで、  
草やササの茎、  
樹木の枝葉などを切る  
マストアイテム

### 鋳物製剪定ばさみ

鋳物製の剪定ばさみは切れ味バツゲン  
耐久性にも優れる



### 芽切りばさみ

刃先が細く尖っている。  
密集した草の根を切るなど  
細かい作業に使う

### ブロワー

モーターにより  
強い風が吹き出し、  
落ち葉を飛ばして  
集める



### 熊手

刈った草や落ち葉を集める。  
よく使うので、  
扇型の爪が開き過ぎないように  
針金で補強している

### フゴ

自立式で角型の袋。  
紐が付いていて草や  
落ち葉を入れて運ぶ。  
小さく折りたためて運搬もラクラク



### はさみの手入れ

使用後はきれいに洗って布  
で拭き、潤滑スプレーを  
かける。そのままにしておく  
と、サビなどで切れ味が落ち  
るので毎日の手入れが肝心。

### よく使う道具



カーブソーなら  
堅い木でも  
サクサク切れる！  
ノコギリ全体を  
使って切ります

太い枝の剪定は  
ノコギリにお任せ！

## のこぎり 鋸 saw

剪定ばさみでは切れない太い枝や、  
細い木の幹を切るときに使う。  
一般に使われる  
大工用ののこぎりとは  
刃の構造が  
異なる

高枝切りのこぎり  
約2.5mまで伸びる。  
ポールの先は  
のこぎりとはさみの  
付け替えが可能

### 細目のこぎり

刃が細かいのこぎり。  
ひっかかりが少なく、  
細い幹や枝を切る時に  
使う

### のこぎりの手入れ

木を切った後、刃の目に詰まった  
木屑はたわしなどで丁寧に  
取り除いてからしまう。刃が  
使えなくなったら新しい刃と交  
換して柄は再利用する。

### カーブソーのこぎり

刃が少しカーブしていて、  
引くだけで楽に剪定ができる。  
太くて固い木を切る時に使う

### 小型運搬車

作業道具のほか、  
除草等で出た草や枝葉を  
集積場所まで運ぶ時にも使う。  
小さくてもダンプ機能も付いた  
優れモノ



### 草刈機

比較的に広い面積の草を  
一斉に刈る時に使う

チェーンソーや草刈機などの動力は  
混合ガソリン式と充電式の2種類がある。  
パワーはガソリン式に劣るが、  
水辺など、より環境への配慮が  
必要な場所では  
充電式を使用する

### チェーンソー

来園者に危険な樹木や枝を  
切る時に使う



# かま 鎌

sickle

自然教育園では、特定の植物を残して周囲を丁寧に刈ったり、池の中で水草を刈ったりと、草刈り一つとっても多種多様な用途に合わせて、鎌の種類を使い分けている

草刈りの必需品。  
さまざまなシーンに合わせてセレクト☆

## 長鎌

一般的な鎌と金属製ポールと組み合わせている。伸縮自在で長さを調節できる。水中のガマやヨシを刈るときに使う

鎌の柄が木製でもろいので、力の入れすぎには注意

中途半端に茎が残らないように、できるだけ水底で刈ることを意識する

## 鎌の手入れ

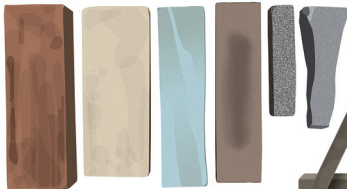
放置するとすぐさびるので日々の手入れが欠かせない。使用後は毎回汚れを拭き取り、こまめに研いで油を塗る。両面を丁寧に研ぐと、刃にギザギザが残らない。

## トンボレーキ

砂利を寄せるために使う。軽い木製タイプが重宝

## 砥石

鎌と剪定鋏の手入れに必須。荒砥石、中砥石、仕上げ砥石など用途に応じて使い分ける



## 段付き鎌

段付きで地面スレスレに刃を当てやすい。根元から刈る時に便利

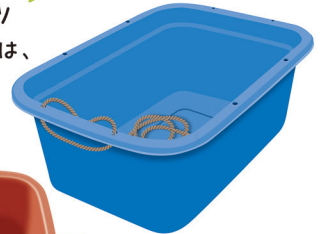
## 小鎌

刃先が短くて、狭い場所を刈ったり、細かい作業に使う

## 少しマニアック

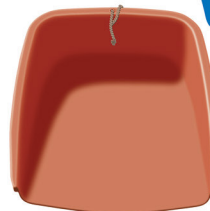
## 水中作業用長バケツ

水中での除草作業では、水面に長バケツを浮かべ、刈った草を入れておく



## 箕(み)

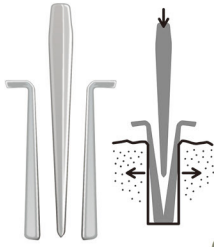
集めた園路の落ち葉を入れ、土や小石と分ける



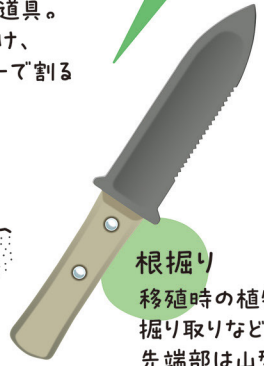


**せり矢**

大きな石を  
適当なサイズにする道具。  
ドリルで石に穴を開け、  
せり矢を当てハンマーで割る

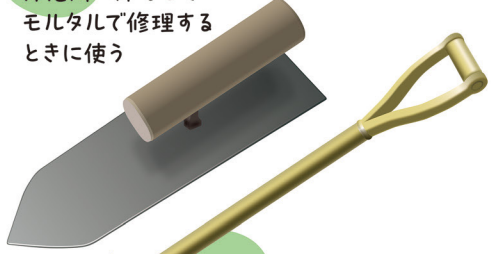


**スーパーマニアク**

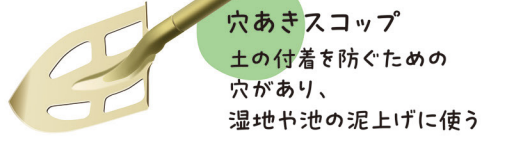


**根掘り**  
移植時の植物の  
掘り取りなどに使う。  
先端部は山型で  
土を切りやすい

**こて**  
休憩所の床などを  
モルタルで修理する  
ときに使う



**穴あきスコップ**  
土の付着を防ぐための  
穴があり、  
湿地や池の泥上げに使う

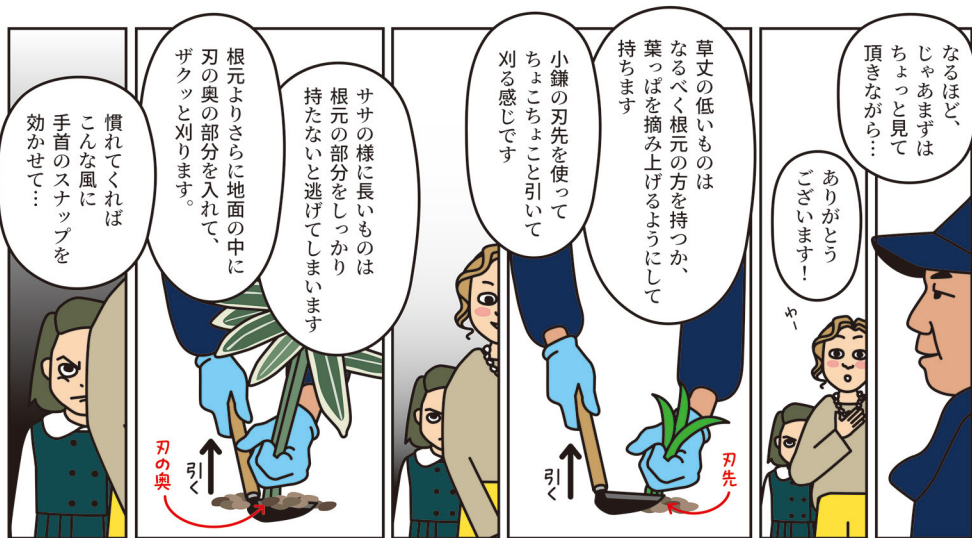


**ビッグショット**  
高い場所の枯れ枝に  
重りのついたロープを  
飛ばしてひっかけ、  
下からロープを引いて  
枝を除去する



**リヤカー**  
小屋から作業場所まで  
道具を入れて運ぶ。  
見た目以上に頑丈で、  
人が乗っても壊れない





「ママ、

これはどんな

お花が咲くの？」

「お花は咲かないの。  
葉っぱを楽しむものなの」



「かわいい。

みどりお花も好きだけど、

葉っぱも大好き」

「ママも葉っぱ大好き」

「みどり」

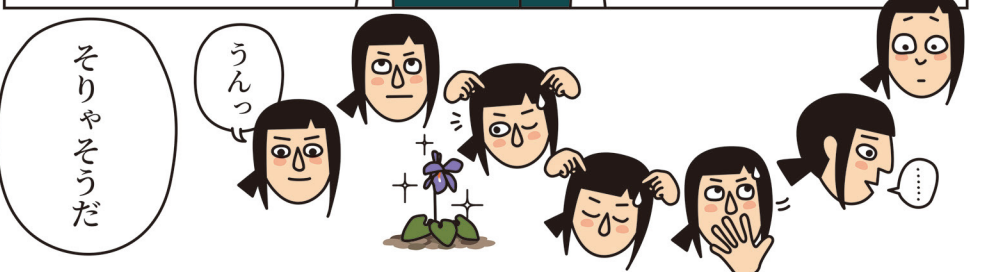
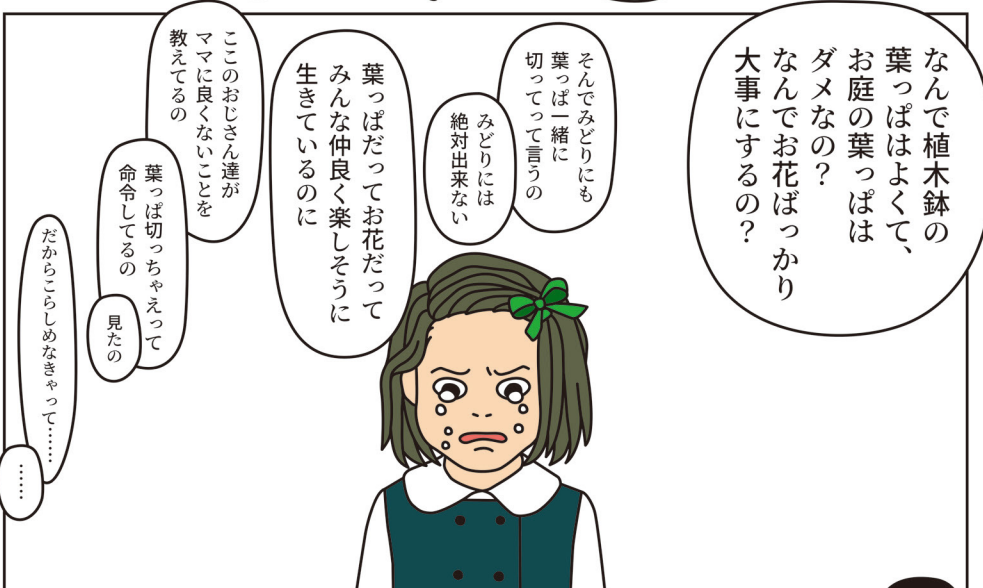
「みどり、

草刈り手伝って」

**ママに  
良くないことを  
教えるな!!**











例えば、  
 草地をそのままにしておくと、  
 長い年月をかけて、  
 やがて一年中葉っぱが生い茂る、  
 常緑樹ばかりの暗い森になる

これは、光をめぐる競争の結果、  
 暗くても育つことができる植物が  
 勝ち残っていくからなんだ



「いわゆる  
 『肩をお暗き』  
 ってやつね」

「うっそっ」って  
 漢字で書ける？」



ほかの植物が茂って、  
 暗くなっちゃうと、  
 消えてなくなっちゃうんだよ

もはやこれまで……  
 無念……



このタチツボスミレは  
 暗い場所でのがまんくらへは  
 あまり得意じゃないの

私は  
 スミレの妖精  
 ぐぬぬ、  
 暗い……



草を刈れば、  
 その草は  
 減ってしまうけど、

この辺りにはさ、  
 4月には  
 ヤブタバコ  
 キランソウ、  
 それから  
 タチツボスミレが  
 咲くんだよ

タチツボスミレみたいな  
 植物のための  
 明るい場所を作るには  
 草刈りは必要なんだ



あはは、あし、  
 足しびれたあ……



難しいかな？

「植生管理」といっています

自然教育園はここをいろんな種類の生きものが生きられる場所にしたいと思ってるの

そのためにいろんな工夫をしているんだ

草を刈ったり枝を切ったり

その工夫を



はい

カキカキカキ

しよく……？

でも自然教育園には草刈りをせずに、植物同士の競争にまかせて、そのままにしている場所もあるんだよ

人の手を入れないと森がどう変わっていくかを調べるための大切な場所なんだ



あれ、やぶけて……



しよくせいけんり 植生管理

いろんな生きものが生きられる場所を調べるための大切な場所なんだ

よかったみどりちゃん 笑ってるいやもう、ほんとにどうなることか……

そっか……

うくん、やっぱり見当たらないかな……

そこにはこの…… タチツボ スミレ？は咲いてる？

おお……

さわさん

ごめんなさい





いやー、  
びっくり  
したよ。

でもわたしは  
あの感じ、  
結構わかるんだよな。  
草刈りながら  
ちよつとさ、

殺生してんらくって

えっ、  
本当ですか？

うん。  
遠藤さんは  
思わない？

殺生……  
うんうん

こちらは自然教育園入口付近。  
大きな木の下が賑わっております。  
冒頭でご紹介いたしました、  
名誉研究員 矢野亮先生の大人気講座  
「飛ぶタネの不思議」開催中。  
風で遠くまで飛ぶタネの  
模型を実際に飛ばしてみ  
て、  
飛び方を観察するというもの。

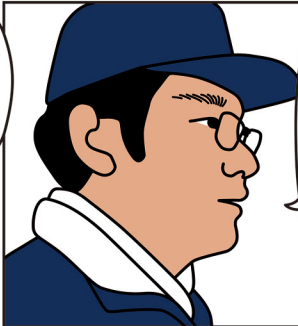


東南アジア原産  
「リワン」のタネの模型

うん、  
自分は……

えこひいき  
してるっていう  
感覚ですかね

強い植物は本当に強いです。  
少しだけえこひいきして  
弱い植物が生き残る  
チャンスを広げるといふか……



ははは、  
そりゃそうだ。  
強い奴は  
ほんと強い

はい、  
敵わないです

えこひいき  
ふむふむ

奥津さんは？

あーい

俺ん？



東南アジア原産  
「アルソミトラ・マクロカルパ」のタネの模型

うーん、俺はねえ……

……  
……



そうねえ……

いや、待てよ……

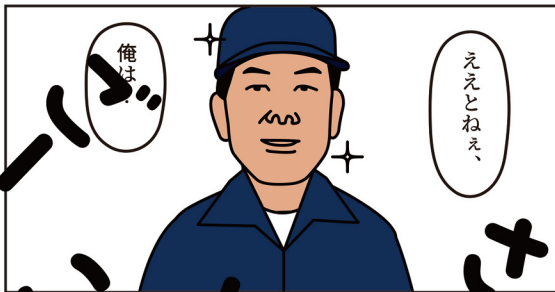
うん！



そして講座のフィナーレは「ニワウルシ・スペシャル」。声を揃えてのカウントダウンで数百個ものキラキラ光る折り紙のニワウルシのタネが舞い踊る美しい光景に思わず歓声が上がります

ええとねえ、

俺は……



よん

くん

にん

ちん



まあそりゃそうだよな。  
答えがひとつなわけがない。

「どうしたらいい？」

選択肢なんていくらでもあるから、  
毎日悩むし、考えるよ。

ぜろ！

自然教育園にある  
たくさんのおのちと関わり合いながら。  
うん、それがわたしの仕事！





スタ爺



めばえん



おまけのページ

# 自然を守るための維持管理

～ 自然教育園で働く職員へのインタビュー～



1.樹木管理編



2.雑木林の管理編



3.水辺の管理編



4.外来種の管理編



5.植物の増殖編



自然教育園ってどんなところ？

# スダ爺とめばえん

自然教育園について紹介するキャラクター。絶賛売り出し中です。

(本当は約400歳？  
少しサバを  
読んでいるらしい)

わしゃ300歳

わしらのことを  
もっと覚えて  
ほしいのじゃ！

爺(ジイ)は  
江戸時代生まれ  
ぼくは令和生まれ  
の2歳

自分の分身を作って  
若返りできるぞ

自然教育園のことは  
江戸時代から  
ずっ〜と見守ってきた。  
だからなんでも  
知っておる

子供が4人がかりで  
測るくらいの  
太さじゃ



特技は  
小さい芽生え！  
でも暗いところでも  
元気だよ！

身長は2cm

本作は、2023年4月27日～7月9日の期間、  
国立科学博物館附属自然教育園にて開催された  
企画展「植生管理の仕事人~自然教育園の道具たち~」  
の展示パネルをデータ化したものです

植生管理の仕事人      ー自然教育園の道具たちー

編集/発行 国立科学博物館附属自然教育園  
〒108-0071 東京都港区白金台5丁目21番5号  
電話 03(3441)7176

デザイン 寺内 佐知子（東京デザイン）

2023年4月 発行





天然記念物及び史跡

科博 自然教育園



国立科学博物館